

皇后杯 第33回 全国女子駅伝

開催日:平成27年1月11日(日)

場所:西京極陸上競技場スタート・ゴール

種目	名前	学年	記録	着順	備考
2区4km	渡部 貴江	1年	13分45秒	区間44位 (47チーム)	岩手県チーム 総合38位
4区4km	床呂 沙紀	2年	13分47秒	区間37位 (47チーム)	三重県チーム 総合27位

【山本コメント】

33回の歴史がある都道府県対抗の全国女子駅伝。42.195kmの距離を社会人、大学生、高校生、中学生ランナーが9区間にわたってタスキをつなぐ。郷土色が強く出る大会で、会場では県人会による地元応援も多い。今回、岩手陸協から盛岡市出身の渡部貴江に、三重陸協から松阪市出身の床呂沙紀に出場要請があり、それぞれが県代表チームの一員として参加し、正選手として出走した。二人とも、県代表の選手として今大会を走るのは初めての機会であった。

渡部は2区4km、床呂は4区4kmを走ったが、それぞれの実力や意気込みからすると、やや不本意な走りだったでかもしれない。しかし県代表チームとして、社会人、大学生、高校生、中学生の各県のトップ選手と寝食を共にしたことや、他県の選手と競い合った経験を、今後の競技活動や生活に活かしてもらいたい。

都道府県代表の選手として走れることは、たいへん光栄なことである。来年以降もさらに多くの部員が出場要請を受けられるよう、また出場できた暁には各県チームの上位進出に貢献できるよう期待したい。